

Nareru Group

プロ人材に、なれる。成長社会に、なれる。

2024年10月期 決算説明資料

2024. 12. 13



株式会社ナレルグループ | 東証グロース | 9163 |

- 在籍人数・契約単価が順調に伸長したことにより、**大幅な増収・増益を達成**
- 販管費の抑制が寄与し、**営業利益以下の各利益項目は計画を超過**
- 期末配当は、当初計画通り、**60円(中間配当50円とあわせて、年間配当110円)**

2024年10月期 連結業績概要

売上収益

21,608百万円

(前期比+20.1%)
(計画比△1.0%)

営業利益

3,110百万円

(前期比+26.0%)
(計画比+12.3%)親会社の所有者に帰属する
当期利益

2,187百万円

(前期比+25.6%)
(計画比+14.0%)

期末配当

60円

中間配当50円と
合わせて年間110円

2024年10月期 ワールドコーポレーション主要KPI

在籍人数^{*1}

3,239人

(前期比+20.1%)
(計画比+0.1%)稼働人数^{*2}

2,817人

(前期比+19.8%)
(計画比△1.2%)稼働率^{*3}

94.2%

(前期比△2.0pt)
(計画比△1.8pt)契約単価^{*4}

510千円

(前期比+23千円)
(計画比+0.7千円)

採用人数

1,805人

(前期比+15.8%)
(計画比+4.9%)退職率^{*5}

29.1%

(前期比1.1pt改善)
(計画比1.6pt未達)

(*1) 在籍人数:2024年10月の在籍者数 (*2) 稼働人数:派遣契約中の従業員を対象とし、期中平均にて算出 (*3) 稼働率:在籍人数に対する技術者数(研修中の従業員を除く)の割合を、期中平均にて算出

(*4) 契約単価:全派遣従業員の各契約単価(残業代は除く)の期中平均値 (*5) 2024年10月時点の退職率を記載 (退職率=過去12ヶ月間の退職者数/(12ヶ月前の月末在籍人数+過去12ヶ月間の採用者数))

2024年10月期 決算概要

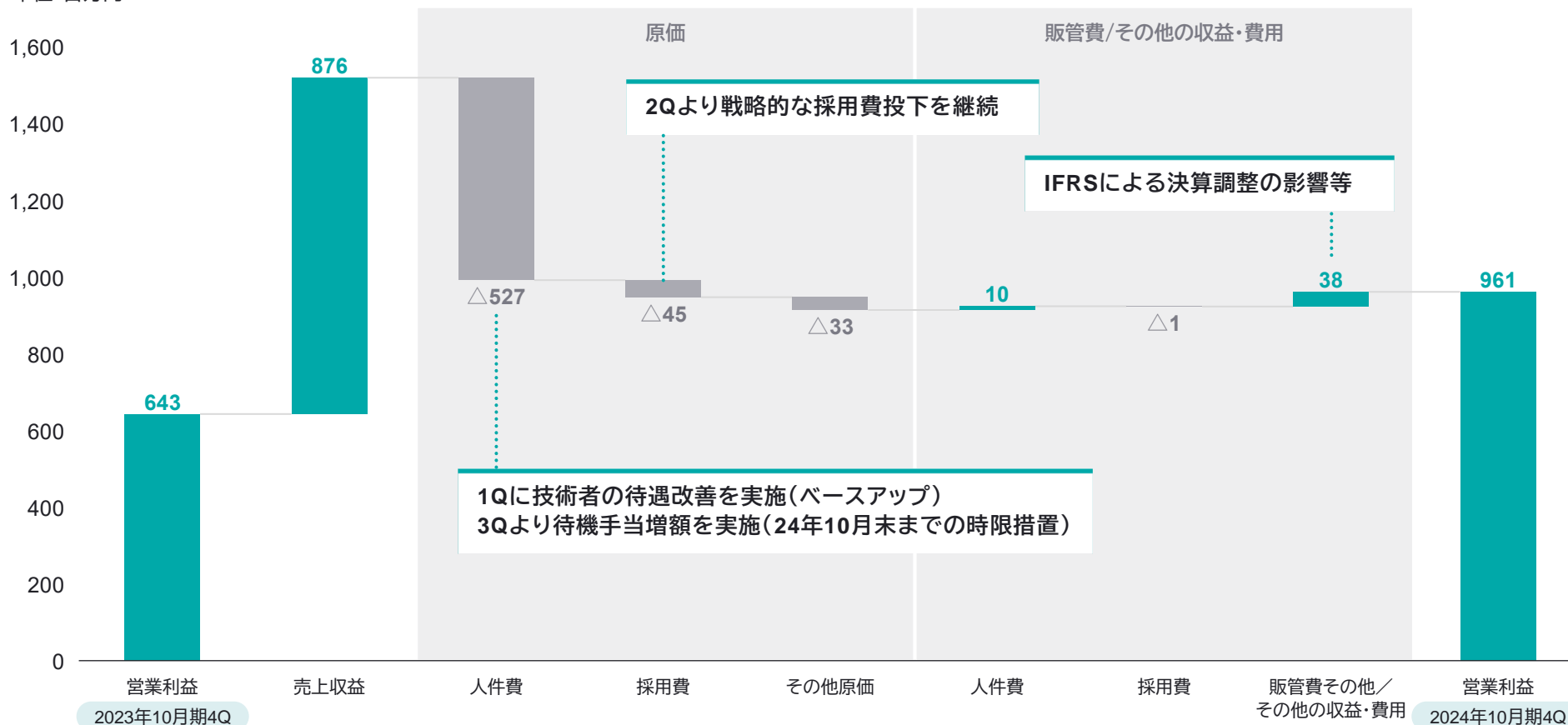
- 技術者の在籍人数と稼働人数が伸長したことに加え、継続的な価格交渉により契約単価が上昇
- 以上の結果、売上収益は前期比**+20.1%**の増収、営業利益は同**+26.0%**、当期利益は同**+25.6%**の増益で着地
- 対計画では、売上収益がほぼ見込み通りの着地になった一方、販管費の抑制が寄与し、営業利益は計画を超過

	第4四半期(3ヶ月)			通期				通期計画	
	2023年 10月期 実績	2024年 10月期 実績	前年同期比	2023年 10月期 実績	2024年 10月期 実績	前期比	2024年 10月期	達成率	
単位:百万円									
売上収益	4,930	5,807	+876 +17.8%	17,994	21,608	+3,613 +20.1%	21,830	99.0%	
売上総利益	1,412	1,683	+271 +19.2%	5,169	5,940	+771 +14.9%	5,920	100.3%	
売上総利益率	28.7%	29.0%	+0.3pt	28.7%	27.5%	-1.2pt	27.1%		
営業利益	643	961	+318 +49.6%	2,469	3,110	+641 +26.0%	2,770	112.3%	
営業利益率	13.0%	16.6%	+3.6pt	13.7%	14.4%	+0.7pt	12.7%		
税引前四半期(当期)利益	688	947	+259 +37.7%	2,475	3,059	+583 +23.6%	2,730	112.1%	
親会社所有者帰属 四半期(当期)利益	510	698	+188 +37.0%	1,741	2,187	+446 +25.6%	1,920	114.0%	

- 旺盛な建設人材需要により在籍人数及び契約単価が伸長(売上収益+876百万円)
- 技術者の待遇改善や待機手当の増額があった一方で、稼働率の改善が売上総利益の増加に寄与
- 以上の結果、営業利益は+318百万円の増益

営業利益の差異

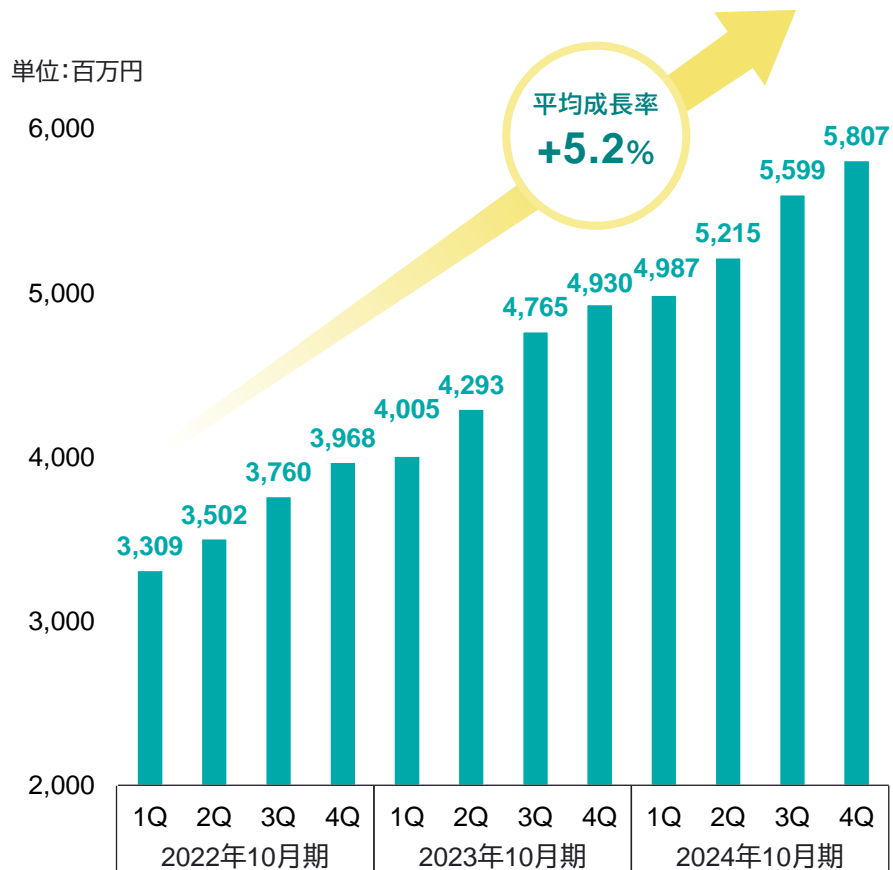
単位:百万円



- 四半期の売上収益は、在籍人数の増加を背景に着実に成長し、過去最高を更新
- 四半期売上収益の平均成長率 **+5.2%**（22/10期1Q～24/10期4Q）
- 四半期の売上総利益・営業利益も、売上収益同様に、過去最高を更新

四半期売上収益

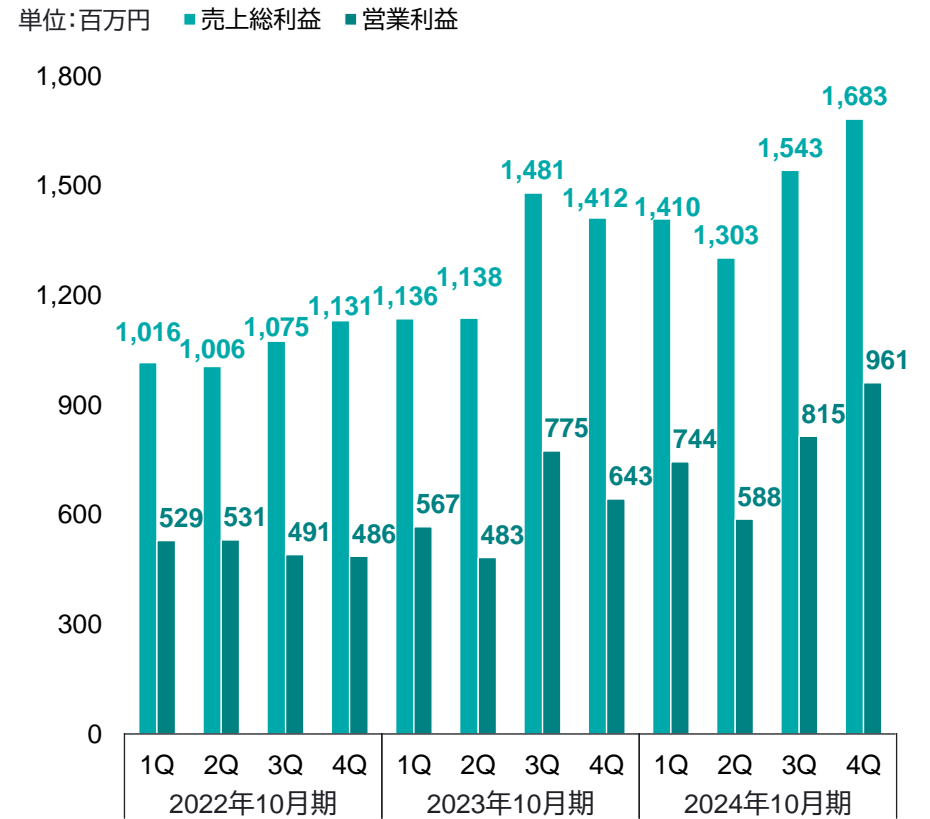
単位:百万円



四半期売上総利益・営業利益

単位:百万円

■ 売上総利益 ■ 営業利益



- ・ 建設ソリューションは、顧客からの需要に応えるため、採用費投下・営業強化・技術者支援の取り組みを推進
- ・ ITソリューションは、研修の充実に加え、システム開発における上流工程案件の受注獲得に向けて営業を強化
- ・ 以上の結果、建設ソリューション事業、ITソリューション事業ともに、大幅な増収・増益を達成

単位:百万円	通期(12ヶ月)			
	2023年10月期 実績	2024年10月期 実績	前期比	
建設ソリューション	16,044	19,347	+3,302	+20.6%
ITソリューション	1,949	2,261	+311	+16.0%
売上収益合計*1	17,994	21,608	+3,613	+20.1%
建設ソリューション	2,250	2,607	+356	+15.8%
利益率	14.0%	13.5%	△0.5pt	
ITソリューション	113	147	+34	+30.5%
利益率	5.8%	6.5%	+0.7pt	
調整額*2	104	355	+250	+238.8%
営業利益合計	2,469	3,110	+641	+26.0%

(*1) 内部取引消去後

(*2) 調整額は、セグメント間取引消去(株式会社ナレルグループに対する経営指導料等の調整を含む)

- 当期利益の計上と借入金の返済により、純有利子負債額は△11億円の減少
- 同様に、利益剰余金が増加したことから、のれん比率も順調に低下

単位:百万円	2023年10月期 10月末	2024年10月期 10月末
現金及び現金同等物	4,083	4,516
営業債権	2,766	3,204
その他の流動資産等	210	205
流動資産合計	7,060	7,926
有形固定資産	170	178
使用権資産	357	597
のれん	14,074	14,074
繰延税金資産	492	508
その他の非流動資産等	348	332
非流動資産合計	15,444	15,690
資産合計	22,505	23,617

親会社所有者帰属持分比率	54.1%	56.9%
純有利子負債 ^{*1}	2,202	1,054
のれん比率 ^{*2}	1.16倍	1.05倍

(*1) 借入金(流動)+長期借入金-現金及び現金同等物

(*2) のれん/資本合計

単位:百万円	2023年10月期 10月末	2024年10月期 10月末
借入金(流動)	2,714	2,714
リース負債(流動)	201	227
その他の流動負債等	3,371	3,574
流動負債合計	6,287	6,516
長期借入金	3,571	2,857
リース負債(非流動)	125	348
その他の非流動負債等	343	453
非流動負債合計	4,040	3,659
負債合計	10,327	10,176
資本金・資本剰余金等	8,857	9,008
利益剰余金	3,319	4,431
資本合計	12,177	13,440
負債及び資本合計	22,505	23,617

- 前期期末配当(1月支払)と当期中間配当(7月支払)などにより、財務活動によるCFは $\Delta 19$ 億円の支出
- 現金及び現金同等物の増加額は、**+4億円**

	2023年10月期	2024年10月期
税引前利益	2,475	3,059
減価償却費	244	261
営業債権の増(-)減(+)	$\Delta 468$	$\Delta 437$
未払費用の増(+)-減(-)	320	179
利息支払	$\Delta 48$	$\Delta 50$
法人所得税等	$\Delta 770$	$\Delta 915$
その他	560	213
営業活動によるCF	2,314	2,310
有形固定資産の取得による支出	$\Delta 44$	$\Delta 14$
その他の金融資産の取得(-)回収(+)	79	7
その他	$\Delta 13$	$\Delta 0$
投資活動によるCF	22	$\Delta 6$
フリー・キャッシュ・フロー	2,336	2,303
長期借入金の返済による支出	$\Delta 714$	$\Delta 714$
リース負債の返済による支出	$\Delta 206$	$\Delta 219$
株式の発行による収入	391	293
配当金の支払額	—	$\Delta 1,228$
その他	$\Delta 8$	$\Delta 1$
財務活動によるCF	$\Delta 536$	$\Delta 1,870$
現金及び現金同等物増減額	1,799	433

使用権資産償却含む(IFRS)

前期は役員生命保険解約返戻金の受取あり

オフィス賃借料など(IFRS)

ストックオプション行使代金払込

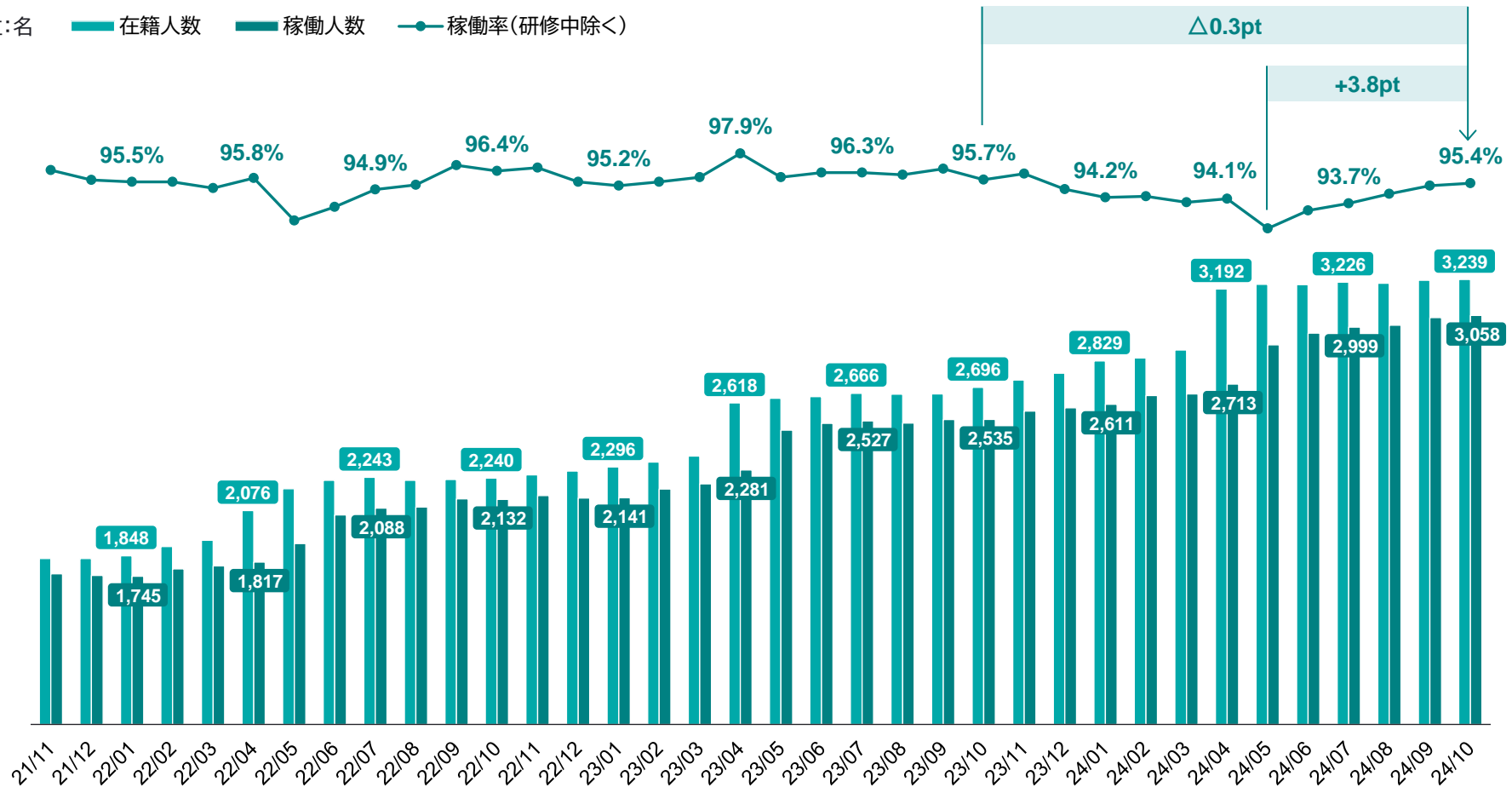
前期期末配当及び当期中間配当

2024年10月期 主要KPIの推移

- 採用費の積極的な投下に加え、採用プロセスの改善に取り組んだ結果、新卒・中途未経験者の採用数が伸長
- 24年10月の在籍人数は前年同月から**+543名**増加して**3,239名**、稼働人数は前年同月から**+523名**増加して**3,058名**
- 稼働率は改善傾向が続く(23年10月比で**△0.3pt**低下も、最も低下した24年5月(91.6%)からは**+3.8pt**改善)

在籍人数・稼働人数・稼働率の推移

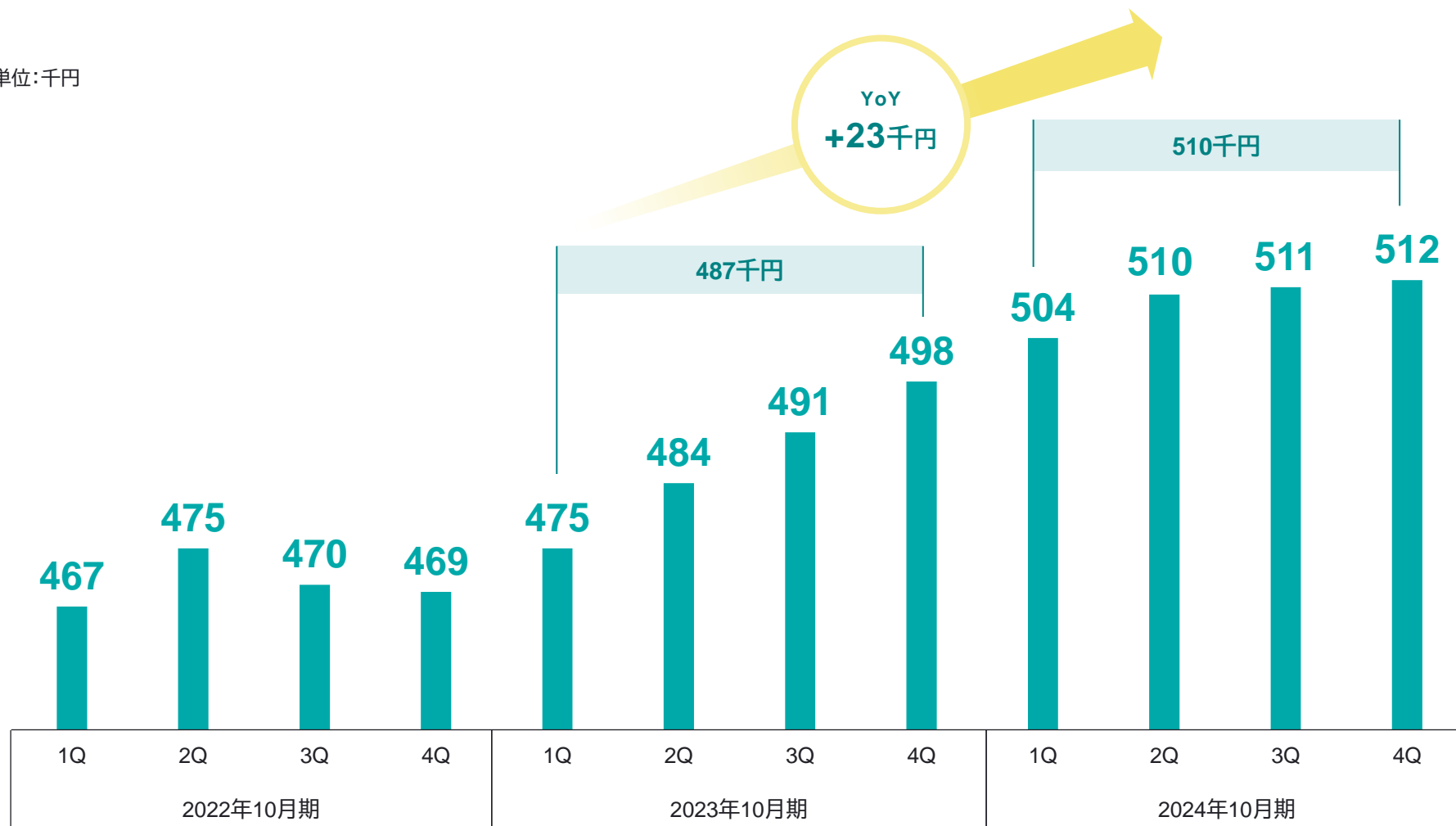
単位:名 在籍人数 稼働人数 稼働率(研修中除く)



- 期中平均の契約単価は**510千円**となり、前期の平均値から**+23千円**増加

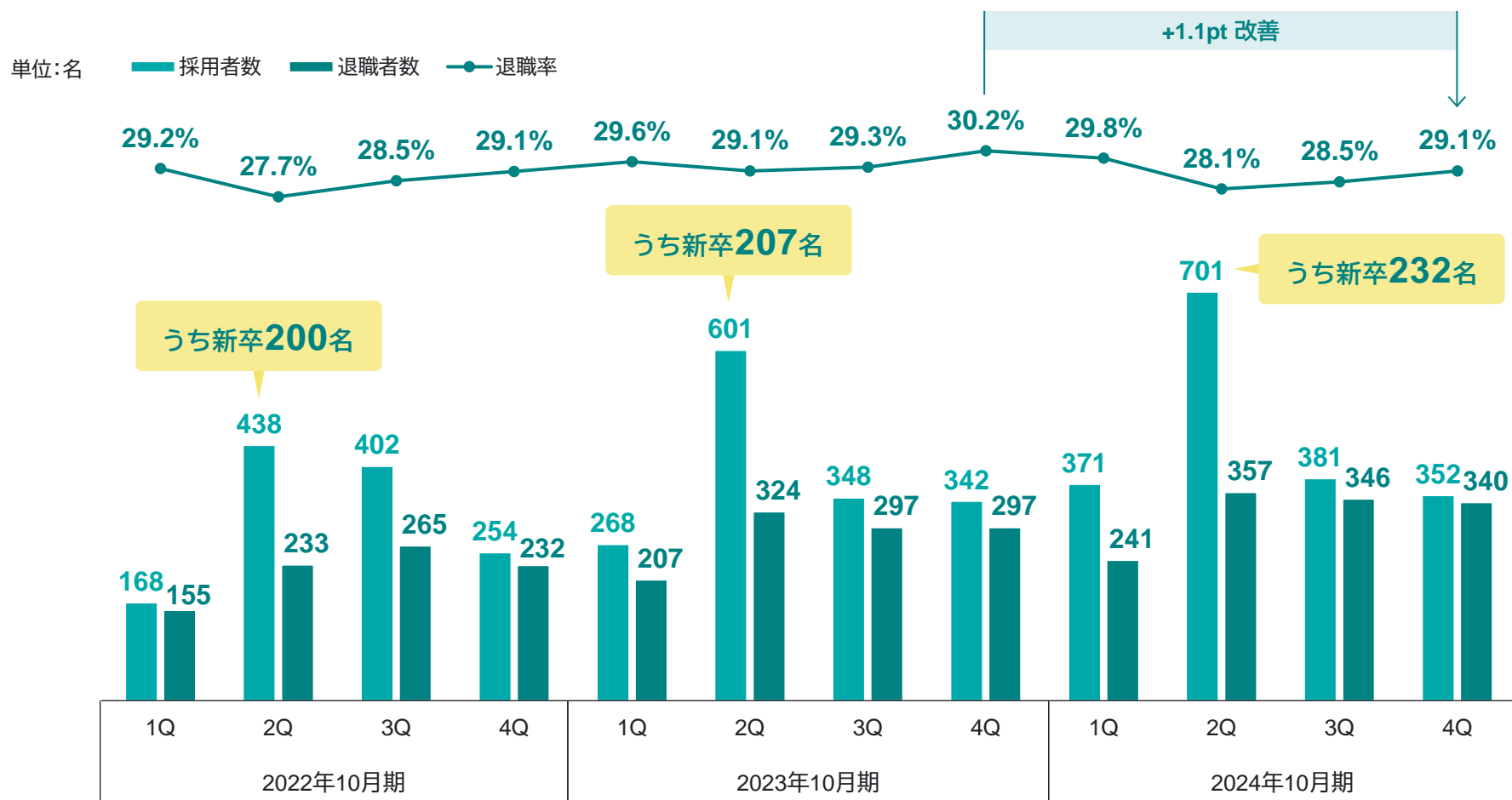
契約単価の推移

単位:千円



- ・ 積極的な採用費の投下により、24/10期の採用人数は**1,805名**(前期比**+246名**)
- ・ 24/10期4Qの退職率*1は、前年同期から**+1.1pt**改善し、**29.1%**で着地

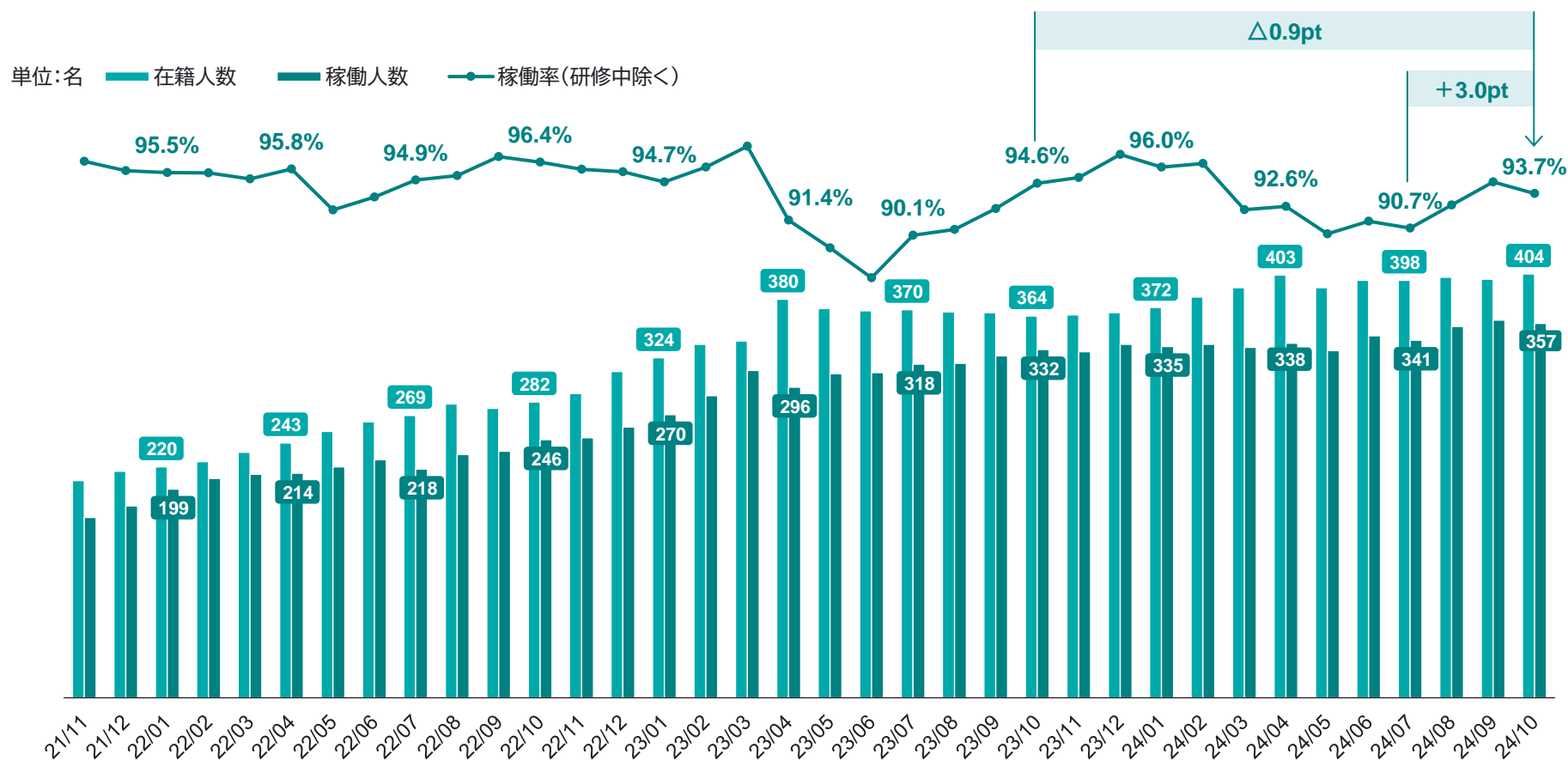
四半期別推移



(*1) 退職率 = 過去12ヶ月間の退職者数 / (12ヶ月前の月末在籍人数 + 過去12ヶ月間の採用者数)

- 待機人数が増加したことから、採用人数を抑えつつ稼働率改善に向けた営業活動を強化(4Q期間の稼働率改善)
- 24年10月の在籍人数は前年同月から+40名増加して404名、稼働人数は前年同月から+25名増加して357名

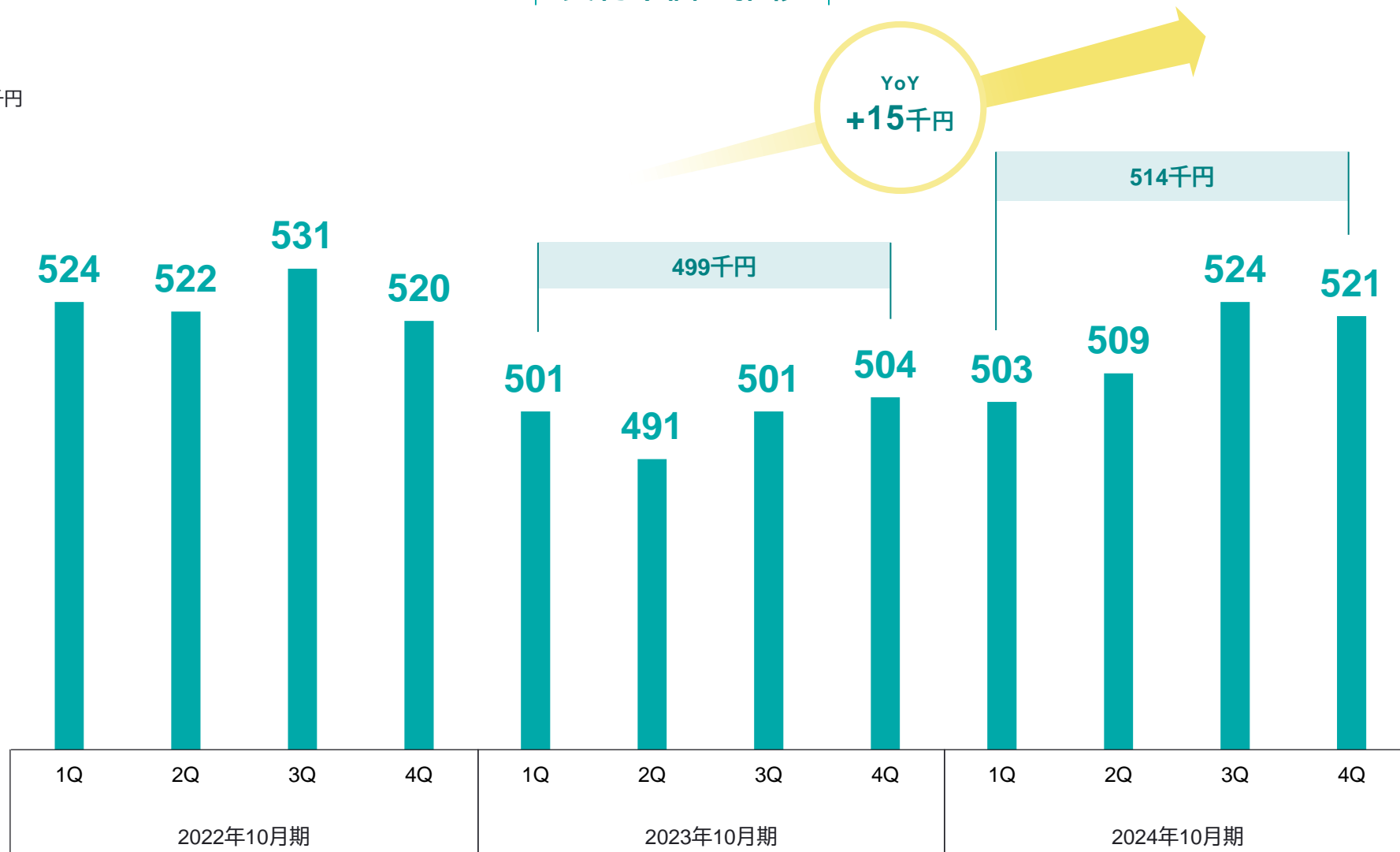
在籍人数・稼働人数・稼働率の推移



- 期中平均の契約単価は**514千円**となり、前期の平均値から**+15千円**増加

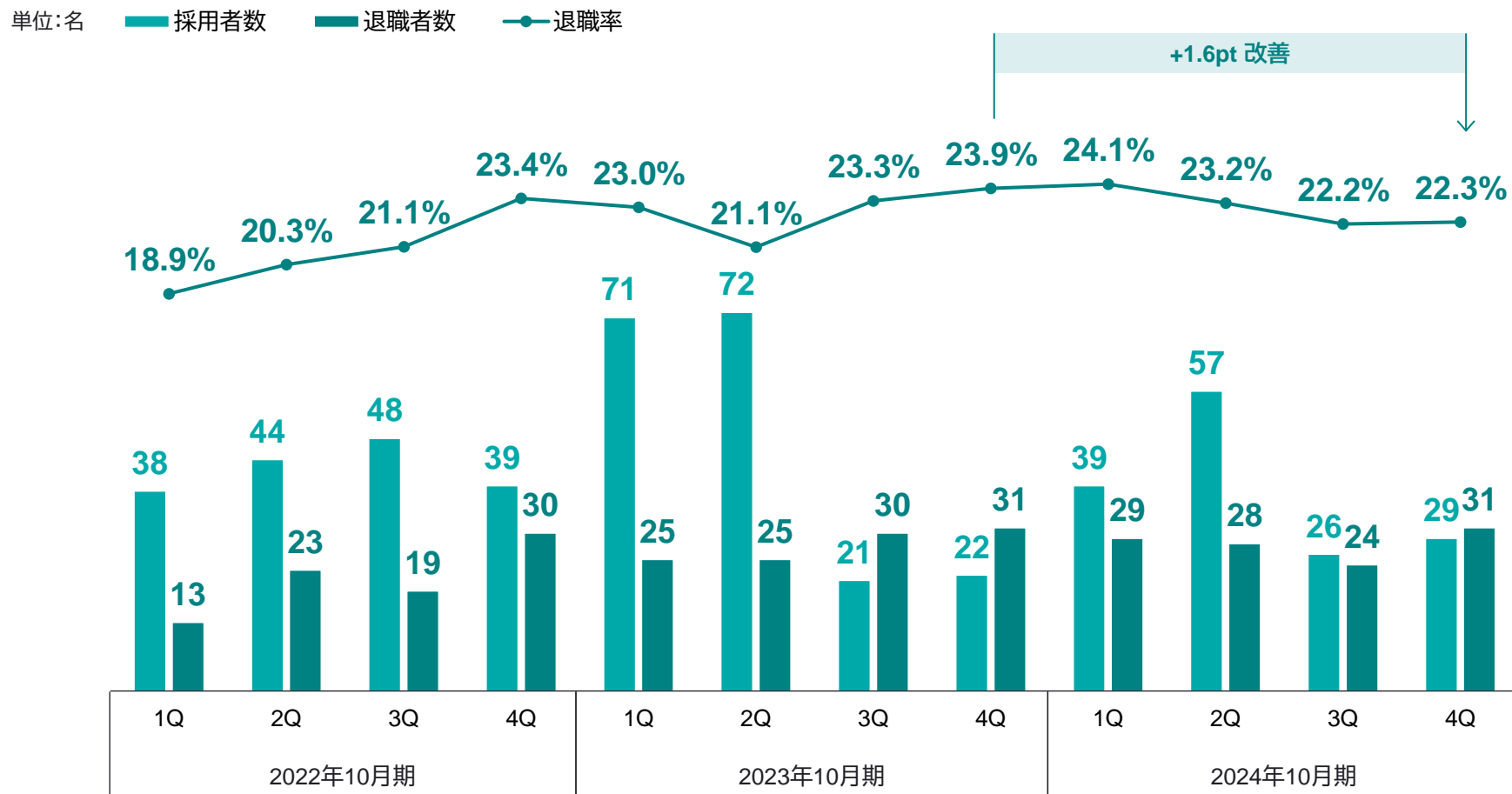
契約単価の推移

単位:千円



- 採用活動を抑えたことも影響し、24/10期の採用人数は**151名**(前期比△35名)に留まる
- 24/10期4Qの退職率*1は、前年同期から**+1.6pt**改善し、**22.3%**で着地

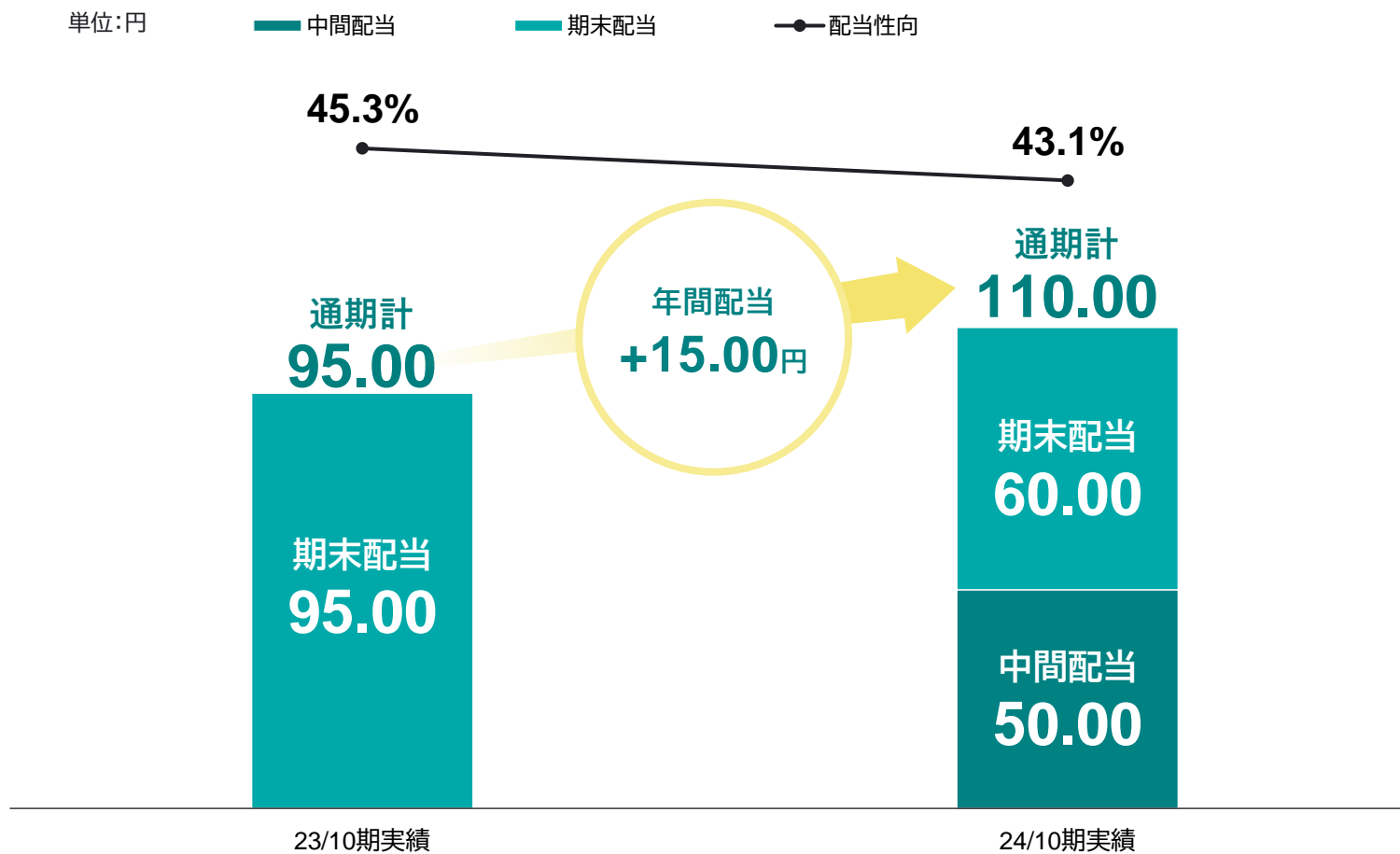
四半期別推移



(*1) 退職率=過去12ヶ月間の退職者数/(12ヶ月前の月末在籍人数+過去12ヶ月間の採用者数)

2024年10月期 株主還元

- 2024年10月期の期末配当は当初計画どおり、**60.00円**
- 中間配当**50.00円**とあわせて、年間配当は**110.00円**(前期比**+15.00円**)
- 基本的1株当たり当期利益に対する配当性向は**43.1%**



本資料は、関連情報の開示のみを目的として株式会社ナレルグループ(以下「当社」といいます。)が作成したものであり、米国、日本国又はそれ以外の一切の法域における有価証券の買付け又は売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報及び第三者の作成に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、何ら保証するものではありません。

将来の業績に関して本資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」又は「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。

